

# としゃレポート

2015年4月号

E-メール...nakatatoshiya015@gmail.com

発行 : 日本共産党大垣市後援会  
発行日 : 2015年4月1日 第11号  
連絡先 : 大垣市室本町5-8  
Tel 78-6865 Fax 73-8572

部内資料

<中田区域>  
江並中・南中・東中  
北中・星和中・赤坂中  
宇留生小・墨俣全域



いよいよいっせいで地方選挙の月。県議選に続き、大垣市議選は19日告示、26日投票。立候補を決意して以来、本当に多くの方々に支えられて今日まで来ました。当選して笹田トヨ子さんとともに2議席の力で、皆さんの願いを市議会で実現していきたいと、今は心から熱い思いに駆られています。26日の投票箱が閉まるまで、がんばりぬきます。



## 若わかしい活気の中 3/8中田としゃ事務所開き 3/22松岡・笹田両候補事務所開きには80名参加

3月8日、国道258号線沿いの築捨町2丁目において中田としゃ市議候補の事務所開きがおこなわれました。

2名の立候補者となり中田としゃ候補の重点地域にあらたに事務所を置くために空き店舗を借り受け少しの改装と調度品の搬入で準備を整えるために開所を早くしたものです。

事務所開きは、候補者の若さを象徴するように若い支持者が多く、50名余の参加者で華やいだ雰囲気、年配の支持者が、こんなに若々しい事務所開きは久しぶりだとまわりを笑わせていました。会は若い事務所スタッフの計画で終わりぎわには広い室内で丸くなって向かい合い、こもこも中



円くなって立ち、激励の言葉を贈る参加者

田としゃ候補へ激励の言葉を贈り、「エイエイオー」の掛け声で会を閉じました。

マスコミにも紹介する県議・市議候補の合同事務所開きは、3月22日(日)に、室本町5丁目の日本共産党地区委員会1階でおこなわれ、会場からあふれる80名の参加で選挙を迎える後援者の意気の高さを示しました。

松岡県議候補・中田としゃ市議候補・鈴木愛子神戸町議候補とともにあいさつに

立った笹田トヨ子市議は「中田としゃ市議候補とともに議席増へ挑戦し、議会の改革や庁舎問題など税金の使い道をしっかり正していく」と決意を表明しました。

最後に青年後援会の数名が並び立ってガンバローの唱和で必勝を誓いました。

### 戦争立法突き進む安倍暴走政治 地方選挙で厳しい審判を

地方議会選挙は国政への国民の評価をうかがうものとして、多くの国で注目されています。世界を駆け回って利益を求め大企業の動きを助け、アメリカにしたがって「戦争のできる国」にしようとする安倍政権は、歴代の自民政権とも異質の「危ない政権」になっています。

日本共産党は安倍暴走政治にストップをかける草の根からの力を強めるために、県・市・町議会で一人でも多くの共産党議員を当選させていただくことを訴えています。

**松岡ただし個人演説会**  
時... 4月7日(火)19:00~  
場所... 北地区センター

選挙期間中、ただ1回の個人演説会になります。中田候補も応援の言葉を贈ります。支持者を誘って、ぜひご参加ください。

### 衰退加速の「地方創生」か 地方再生の道への転換か ここにこそ真の「自共対決」が

安倍政権は、長年の自民党政治が招いた地方の衰退への反省もなく、「地方創生」「アベノミクスの地方への波及」などと言っています。しかし、消費税増税・社会保障切捨て・雇用破壊・TPP推進では地方衰退を加速させるだけです。

日本共産党は次の四つの対決点を掲げ、住民の皆さんと力を合わせて真の地方再生に取り組みます。

国の悪政を住民の暮らしに持ち込まず、自治体が暮らし・福祉・子育てを守る「防波堤」の役割を果たす。

大企業「呼び込み」・大型開発依存の破綻した経済政策でなく、地域の力を生かす産業振興に転換する。

被災者支援・復興、防災・減災を最優先にし、災害から住民の命と財産を守る

地方の衰退を加速する「集約化」をせず、住民自治と自治体機能の再生を図る。

**中田としゃ後援会集会**  
時... 4月15日(水)19:00~  
場所... 中田選挙事務所  
(築捨町2丁目2)

県議選を終え、市議選直前のひととき、支持者はもちろん迷っているひととも迎え、英気をやしなうひとときにしましょう

国民の立場で真実を伝え続ける  
しんぶん赤旗をお読みください。  
日刊紙... 3497円 日曜版... 823円

議会報告

市庁舎建設問題

公債費が10億円増える？

庁舎建設に伴う財政運営  
3つの懸念

本体工事90億円、土地代、庁舎解体費などでいくらかかるか。オリンピック、震災復興で建築資材・労務単価が高騰、100億円で済むのか？市庁舎だけでなく他の公共施設や上下水道事業の耐震化はどうするのか？こうした中での財政運営はどうするのか質問しました。

公債費が今より  
10億円増える！？

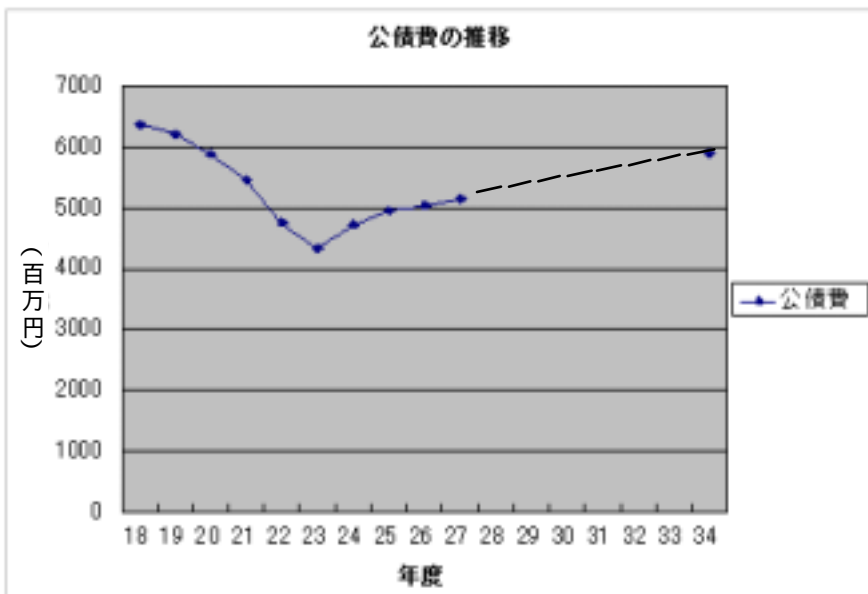
庁舎建設で財源の半分を合併特例債で充てるとされているが、「合併特例債を使った場合公債費のピークはどれだけになるか」質問しました。答弁では、「平成34年度にピークを迎え59億円程度になる」というものでした。（グラフ参照）この公債費の中には土地開発公社の分は入っておらず、またサイトピアセンター等の公共施設や上下水道などのインフラ整備の耐震化など庁舎建設だけでなく多くの投資的事業の費用が必要であり、借金返済の金額はこれだけでは済み

そうもありません。過去には年間65億円返済という借金に苦しむ時代があり、その再来になるのではと心配です。

またこの時期は、団塊の世代が後期高齢期に入ってきており医療・介護等社会保障関連の費用はどうしても増えてきます。年間の借金返済金額が今よりも10億円も増えれば、どうしても他の事業にしわ寄せがくるのではないのでしょうか。

耐震化工事でなぜだめか、  
市長は答えていない。

平成19年に現庁舎の耐震診断を行い、「14億円で制震工法を行い防災拠点施設として対応できる」という答申が出ており、平成24年の12月議会で「なぜ耐震化工事ではだめなのか」質問しましたが、市長は私の質問に答えていません。（笹田トヨ子市議 記）



議会報告

マイナンバー制度整備事業費  
大垣市、27年度予算に計上

国民一人ひとりに個人番号を割り振り、社会保障や税の情報などを管理するマイナンバー制度は、プライバシー侵害の恐れや個人情報不正利用被害、また国による監視の恐れなど様々な問題が指摘されています。すでに個人番号制度を導入している米国などでは、ナンバーの不正取得で他人になりすましてクレジットカードを作るといった被害が続発しているとのことです。

国による個人監視の危険性

今、国会では、銀行の預金口座へのマイナンバー適用やメタボ健診情報も

盛り込まれる「法改正案」が出され、将来的には戸籍や診療情報にも拡大することが検討されているとのことです。個人の情報がまるごと管理され、さまざまな個人情報が芋づる式に引き出される危険性があり、国による一括管理の監視の仕組みともいえます。

事業費1億1700万円！

平成27年度一般会計予算に、マイナンバー制度システム整備事業費1億1700万円が計上されており、反対しました。（笹田トヨ子市議 記）

大垣市民病院の医療廃棄物処分に関する談合疑惑を3月議会で笹田市議が取り上げました。  
岐阜市民病院の場合と比較すると、大垣市民病院の処理費用は異常に高くなっており、岐阜市民病院のように、焼却処分・運搬収集・感染性・非感染性と細分化して、多くの業者が入札に参入できるよう求めました。  
最近、大垣市民病院の医療廃棄物処分（H27年度）の入札が業者を増やして行われました。業者関係者の情報では「焼却処分」について過去3年間は約6000万円で落札されていたものが、今回は570万円で同じ業者が落札。  
同じ業者が10分の1の費用で行うとは、今までの入札はなんだったのか??  
・・・やはり談合！

3・4月 としゃ活動報告

- 活動報告
- 3/21 候補者説明会
  - 3/24 支持者訪問・街頭宣伝
  - 3/26 支持者訪問
  - 3/27 島里辻宣伝
  - 3/28 島里チラシ配布
  - 3/29 南部街頭宣伝・小集会
  - 3/23~ /25、/30~ 4/2おはようコール
- 活動予定
- 4/3 県議選告示
  - 4/5 島里街宣・中田選対
  - 4/7 松岡ただし演説会
  - 4/12 県議選投票日
  - 4/15 中田としゃ後援会集会
  - 4/19 市議選告示
  - 4/26 市議選投票日
  - 4/27 当選証書授与式